

上智大学大学院
グローバル・スタディーズ研究科
第2回大学院生・次世代研究者ワークショップのお知らせ

グローバル・スタディーズ研究科は2007年3月に終了した21世紀COEプログラム「地域立脚型グローバル・スタディーズの構築」による教育研究拠点形成事業をひきつぎ、本年度より院生等の企画・イニシャティブによるワークショップを開催します。

本年度は公募により4件のワークショップ企画を採択し、その第2回を下記のように開催いたしますので、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

記

第2回 東ティモールの試み：グローバル化のなかの国家建設をめぐる

日 時： 2007年12月1日（土）午後1時半～5時（午後1時開場）

会 場： 上智大学中央図書館9階914（入場無料）

プログラム：

報 告

1. 「国連統治下の東ティモール：新しい「他者」との出会い」
井上浩子氏（早稲田大学大学院政治学研究科博士後期課程）
2. 「東ティモールにおける公用語採択とナショナル・アイデンティティの模索：
憲法制定議会の議論を中心に」
片岡未来氏（上智大学大学院GS研究科地域研究専攻博士前期課程）
3. **Conflict Resolution and Justice Processes in Timor-Leste Post Commission for Reception, Truth and Reconciliation (CAVR).**
Ana Fernandes 氏（東京外国語大学大学院地域文化研究科博士前期課程）

コメント

1. 首藤もと子氏（筑波大学大学院人文社会科学部研究科・教授）
2. 古沢希代子氏（東京女子大学文理学部・准教授）

本件に関するお問い合わせは、下記の主催者あてにお願いいたします。

主催： 上智大学グローバル・スタディーズ研究科

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1 e-mail: sophia.gsgs@gmail.com